

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2021年度 パフォーマンス向上会議情報(2021年12月15日(水)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年12月15日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【サイトバンカ建屋における天井クレーンの停止について】 協力企業作業員がサイトバンカ建屋において、使用済吸着塔の搬出作業を行っていたところ、天井クレーンが停止し、吸着塔を吊った状態のまま動作できない状態であることを確認した。 現在は、不具合の原因となった制御装置の部品を交換し、吸着塔を地上1階に吊り下ろしている。 当該クレーンの動作が不安定なため、引き続き原因調査を行う。	G II	12月9日
2	【使用済燃料プール逆洗移送ポンプライン洗浄水弁のシート漏えいについて】 使用済燃料プール逆洗水移送ポンプ出口ラインの水抜き時、当直員が洗浄水弁を全閉としたが、排水弁からの排水が止まらないことを確認。 排水調査のために、当該弁の上流側にある元弁を全閉にすると排水は止まったことから、当該弁のシート漏えいであると判断。 なお、当該ポンプは浄化運転を停止してフィルター洗浄時に使用するものであり、現在は浄化運転中のため、シート漏えいによる系統への影響はない。 今後、当該弁の分解点検を実施予定。	G III	12月13日